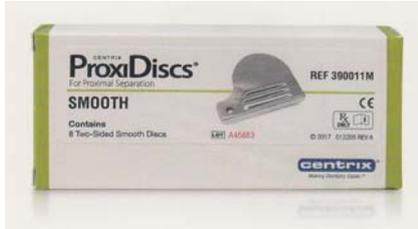


UK

UK REPORT

## New Products

プロキシディスク/モリタ  
〈歯科用研削ディスク〉

モリタから発売された“プロキシディスク”は、タイトな隣接面の余剰セメントの除去やスペース確保に有効な歯科用研削ディスクです。ロッキングモーションにより、歯肉に影響を与えず、余剰セメントやコンポジットレジン等のバリの削除が可能です。

## 【特徴】

- 隣接面のタイトなスペースを確保するディスクです。
- 余剰セメントの除去、ボンディング材、コンポジットレジンのバリの除去に有効です。
- 作業部はプレーンな表面です。
- 口腔内での落下等のリスクに備え、把持部にフロスを通して使用する穴が付与されています。
- 薬液消毒、オートクレーブ滅菌(138℃以下)が可能で再使用が可能です。
- サイズは22.8mm×31.75mm、厚さ76μm。



標準価格＝1箱8枚入 2,800円

SD スーパーポストブラシNo.1  
/サンデンタル  
〈ディスポーザブル根管清掃用ブラシ〉

サンデンタルから発売された“SD スーパーポストブラシNo.1”は、確実な接着のために根管内の残留物をスピーディーに除去することができるディスポーザブル根管清掃用ブラシです。根管内の充填材や反着材、その他の残留物を機械的に掻き出すことで、根管内の接着阻害因子を除去し、接着性を高め、脱離を防止します。

## 【特徴】

- テンポラリーセメントやその他の残留物を除去することによって、補綴物を継続的に保持し、維持力を高めます。
- コントラハンドピースに装着し、根管を低速回転(800rpm以下)で清掃することで、残留物をスピーディーに掻き出し、除去します。
- ブラシ部分のサイズは、直径2mm、ブラシ長12mm。保存用ケース付き。



標準価格＝1箱12本入 3,800円

プラスハート マウスティッシュ  
/日本歯科工業社  
〈口腔ケア用ウェットシート〉

看護・介護現場の声から生まれたプラスハート“マウスティッシュ”(オオサキメディカル製造販売)が日本歯科工業社から発売されました。「口を開けさせる口腔ケア」から「口を開けたくなる口腔ケア」を提案した、味と香り付きの口腔ケアウェットティッシュです。

## 【特徴】

- ノンアルコール・キシリトール配合・保湿成分配合のウェットシートです。
- 高齢者に人気のフルーツの味(いちご風味とオレンジ風味)と香りで意欲的な口腔ケアを促します。
- 低カロリーのため、余分なカロリーを摂取することなく使用できます。糖分やカロリーを気にする方にも有効です。
- アルコールを含んでいないため、アルコール禁忌の方にも使用できます。
- 毛羽立ちの少ない、やわらかい不織布を使用しているため、口腔内を傷つけにくく、やさしく拭き取ることができます。また、シートの繊維が口腔内に残ることがないため、清掃後に不快感を与えません。
- 素材はレーヨン/PET不織布。シートサイズは14cm×18cm。

標準価格＝

1パック60枚入 オープン価格

## My Recommendation

『VALO GLAND コードレス』  
〈ウルトラデントジャパン〉

標準価格＝本体一式 179,000円

## 使い方などの基本操作は VALO コードレスと同じです！

今回ご紹介させて頂く商品は、ウルトラデントジャパンから発売の『VALO GRAND コードレス』です。特徴としては、①従来品より150%大きい約12mmのレンズ、②背面に新たに設置された照射ボタン、③4つのLEDを組み合わせることで395~480nmの広い波長帯域をカバー、④拡散しない光が生み出す硬化深度、⑤選べる3つのモード(スタンダードパワーモード、ハイパワープラスモード、エクストラパワーモード)、⑥スリムなボディは臼歯部へのアクセスも容易、⑦耐久性に優れ、軽量なユニボディ、⑧電源は交換可能な充電式リチウムイオン電池、と光重合器に求められる機能が備わっています。

現在導入いただいております医院様からも、「機能は申し分ないし、アルミニウムのボディは壊れそうにないね！」と高評価を頂いております。現在、VALOシリーズのデモ器をご用意しておりますので、是非この機会にお気軽に弊社担当営業者までお尋ね下さい。

熊本店 営業一課 梅田 博文

## 歯科医院経営を考える(488)

デンタル・マネジメント・コンサルティング  
稲岡 勲

### ～ ある歯科医の人生 ～

お付き合いを初めて44年になるK先生が事業承継を終えて院長を退任されることになり、そのお祝いの会に出席した。億円に近い借金を抱え、しかし徹底した診療方針を貫き、どれだけ患者が待っていても納得できるまで徹底的に診療するという姿勢で、先生の義歯には定評があった。欲しい治療の器械器具があれば即座に買ってしまい経理担当の奥さんがどれだけ苦労したことか。その相談に乗って44年が過ぎたということになる。頑固一徹で口下手な先生だから言葉では出さず、ただ笑っているだけなのだが、行動の端々に奥さんへの感謝の気持ちが溢れていると思う。奥さんも経理の数値について口にしても、先生の診療については一切口出しせず先生の意のままに自由にさせており、典型的な日本人妻であった。退任祝いというより、親しかった先生と一緒に働いてくれたスタッフに集まってもらい皆さんに感謝する会という趣であったと思う。その祝いの席で、口臭についての権威、本田俊一先生にお会いした。本田先生は経歴が実に異才である。山口大学の農学部獣医学科卒で(旧)厚生省に入省し、8年後の退官までの間には大阪大学の微生物研究所細菌血清学部門の研究者となり、その後大阪大学歯学部専門部へ学士編入され歯科医師になっている。日本で初めて口臭について悩む口臭症治療を行った先生でもある。口臭への無臭化技術の確立や口臭症の治療について医学的根拠に根ざした独自の口臭治療を確立された先生だが、こうした特異な人生を送ってこられた先生の話は奥が深い。ところで日歯が8020運動の30周年記念事業の一環として、歯科衛生士と歯科技工士の淡い恋と超高齢社会での歯の大切さを描く映画を製作するという。一般の人々に歯科界のことについて知ってもらいたい良い機会だと思う。今までTVでのひとコマで歯科医院が取り上げられることもあったが、単なる一風景としての場面であったから、思い切って本格的に取り上げるのもよいことだと思う。ただ製作予算が1億円だそうだが、個人的な感想を言えば、もっとお金をかけて本格的な内容のものでよいのではないか。オリンピック前で歯とスポーツとの関連に言及するとオフィシャルスポンサーとの関連でややこしくなるそうだから、スポーツにこだわる必要もないのではないか。関係のない一般的な事例でよいと思うが特異な人生を歩んでこられたこうした先生方の一断面を切り取って映画化してもよいのではないか。

(つづく)

※玉手ニュース 2018年 5月号より転載。

## New Books & Video

### ★今週の新刊

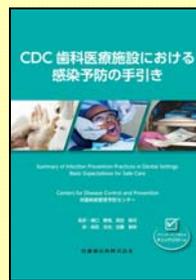
#### 『 歯内療法レボリューション 』 ～CBCTとマイクロスコープの臨床応用～



基礎編ではCBCTとマイクロスコープの機種選択のポイントや症例別に両者併用の診断・治療のポイントについて詳説し、応用編では槌状根対応や歯根破折等について臨床例をもとにわかりやすく解説。CBCTで正確に診断し、マイクロスコープ下で精密な治療を行う。歯内療法の新たな羅針盤となる一冊。

- 編著＝北村 和夫
- 出版＝医歯薬出版
- 価格＝10,000円＋税

#### 『 CDC 歯科医療施設における感染予防の手引き 』



感染予防の標準予防策(スタンダードプレコーション)となる器具・機器の管理法をはじめ、安全な注射法、歯科用ユニットの水質基準などについて概説。感染予防・管理遵守の評価を行うための「チェックリスト」を巻末付録として掲載し、PDFデータでダウンロードして臨床現場で活用することもできる一冊。

- 監訳＝樋口 勝規/岡田 賢司
- 訳＝森田 浩光/加藤 智崇
- 出版＝医歯薬出版
- 価格＝2,000円＋税